

皆さん、おはようございます。まずは、今日も朝練をつぶして、体育館にシートを引いてくれるなど、会場の準備をしてくれた体育館系運動部の部員の皆さんにお礼申し上げます。いつもありがとうございます。また、片づけもよろしく願いますね。

さて、「夏期休業を迎えるにあたって」ということですが、学年通信などで、先生方からいろいろとアドバイスをいただいています。ホントにいいこと書いていただいているから、隅から隅まで、しっかり読んでください。以上。でもいいのだけど、せっかくだから、私からも少しお話をさせてください。でも暑いから、無理せずに、しんどかったら、すぐに言ってくださいね。

言いたいことは、ただ一つ。夏休みは、普段より、時間的・空間的に余裕があります。それを活かして、日ごろやりたくてもできなかったことに、果敢にCHALLENGEしてください。

千里高校が用意しているプログラムでは、例えば、海外研修では、もうすでに、アントレプレナーシップ研修で、7月19日から27日まで、アメリカ西海岸のスタンフォード大学、シリコンバレーなどに行ってくれています。7月26日から31日まで、台湾に共同研究研修、8月4日から7日まで、韓国に環境調査研修に行ってくれます。また、国内研修では、7月23日から8月3日まで、TOEFL研修、8月2日から4日までSSH北海道ツアー、8月9日、10日は、SSH全国大会、また8月上旬には、SGHグローバルセミナーにも行ってくれます。多くのものを学んできてください。この夏から1年間の長期留学に行く人もいますね。

また、吹奏楽部、ダンス部、フォークソング部は、夏休み中にコンクールに出場しますね。日頃の練習で磨いた自己表現を通じて、多くの人に感動を与えてください。

そして、文化系クラブの祭典、第41回全国高等学校総合文化祭が、今年は、宮城県で開催されますが、その囲碁部門に、大阪代表として、本校1年生が出場します。本校には、囲碁部は、ありませんが、千里高校生として出場してくれます。これは、ホントにすごいことですよ。この後、生徒会主催の激励会を行いますので、みんなで応援しましょう。

さて、囲碁の漫画やアニメといえば、何と言っても「ヒカルの碁」ですね。連載が終わって、もう10年以上経つのですが、いまだに実写化は、されていませんね。とても登場人物のキャラが立っていて、また作画の小畑健先生の絵が素晴らしいので、ヒカ碁ファンとしては、実写化への抵抗は、強いのもかもしれません。主人公の進藤ヒカルもいいですが、私は、ライバルの塔矢アキラが好きです。お互いに競い合い、高めあいながら、「神の一手」をめざす。コミック第15巻で出てくる「さらなる高みへ」という言葉が、私は好きです。

運動部をはじめ、多くの部が、この夏、合宿を行います。技術や体力とともにチームワークも磨いて、「さらなる高み」をめざしてください。

夏休みは、勉強でもじっくり取り組める貴重な時期です。自分で言うのもなんですが、高3の夏は、ホントに勉強しました。3年の学年通信で、「一日8時間いや10時間は、できるよ。」とのアドバイスをいただいているのですが、私は、午前4時間、午後4時間、夜4時間、一日12時間は、やっていましたね。今日は、山川の日本史、何ページ覚えるとか、今週は、数研の物理と化学の重要問題集、何題解くとか、自分にノルマを課しながら。一度、本気で自分を追い込んでみましょう。勉強でも「さらなる高み」をめざしましょう。

囲碁が出てきたので、将棋の話も少し。将棋の漫画やアニメといえば、いつもいって

る「3月のライオン」。中学生で将棋のプロ棋士になった、現在高3の桐山零君が主人公です。セリフを紹介する前に、そのときの場面設定を少々。桐山君が、高2のとき、この漫画のヒロイン、現在、同じ高校の1年生、川本ひなたさん、彼女が中3のときに、二人がハンバーガーショップで、アイスシェイクを飲んでいると、偶然ひなちゃんあこがれの同じ中3の野球部4番高橋君が入ってきます。高橋君は、桐山5段のことをよく知っていてこう尋ねます。「自分は、将来、プロの野球選手を、めざしています。地元の東京の高校に行くか、声をかけてもらっている四国の高校に行くか迷っています。桐山さんは、中3のときに、高校に行かずに、しっかりと自分の道を決められた。とても立派だと思います。その桐山さんが、1年遅れて、高校に入学されましたね。それはなぜですか。」それに対し、桐山君は「自分は、将棋に特化した人間です。そんな自分でも、いろんなことから逃げなかったという記憶が欲しかったのだと思う。」と答えます。高橋君は、「その気持ち、とてもよくわかります。自分も、試合の時によく監督から『自分を信じろ!』と言われますが、『でも俺、あのとき、練習サボったからな』という気持ちが少しでもあると、大事な時に自分を信じることができない。そうならないようにということです。」と二人は、意気投合します。

結果は、どうなるかは、わかりません。もちろん結果も大切ですが、CHALLENGEした、自分を追い込んだ、逃げなかった、最善を尽くした、悔いはない、そのプロセスは、必ず皆さんの力となるはずです。テニスの漫画に「Baby Steps」があります。私は、そのアニメ第1期のオープニングテーマが好きで、今でもよく口ずさんでいます。今日は、もう時間がありませんが、機会があれば、また紹介しましょう。

夏アニメも始まりました。今の私は、勉強もせずに、このクールも、ビデオに撮って、見えています。同じ趣味を持つ皆さん、また語り合いましょう。夏休み中、どうかお元気で。ありがとうございました。